

【東北支部】

「CO₂低減のための将来技術を考える」ワークショップ

東北大学多元物質科学研究所サステナブル理工学研究センターでは、素材製造、環境、エネルギーなど様々な角度から、低炭素社会の実現に向けた研究を融合的に行っております。今回は、その研究活動の一環として、CO₂排出量低減に向けた技術課題を考えるワークショップを開催いたします。

主催：日本鉄鋼協会高温プロセス部会・製鉄フォーラム「CO₂発生極限を目指す将来製鉄プロセス検討 Gr.」（有山主査）

共催：日本鉄鋼協会東北支部、日本金属学会東北支部、資源・素材学会東北支部

日時：2011年1月28日(金)13:30～17:20

場所：東北大学多元物質科学研究所 材料物性総合研究棟 1号館 1階大会議室
(〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1)

プログラム

- | | | | |
|-------------|--|--------------|------|
| 13:30-13:40 | 「本ワークショップのねらい」 | 東北大多元研 | 有山達郎 |
| 13:40-14:10 | 「Li系化合物による二酸化炭素の吸収・脱離挙動」 | 東北大多元研 | 井上 亮 |
| 14:10-14:40 | 「鉱物による二酸化炭素固定」 | 東北大多元研 | 飯塚 淳 |
| 14:40-15:40 | 「地球温暖化防止に貢献する新規なCO ₂ 分離・回収技術—RITEでの取り組み—」 | 地球環境産業技術研究機構 | 風間伸吾 |
| 15:40-16:00 | 休憩 | | |
| 16:00-16:30 | 「第一原理計算を用いた塩基性化合物への二酸化炭素吸着機構の検討」 | 東北大多元研 | 植田 滋 |
| 16:30-17:00 | 「金属酸化物ナノ粒子の規則集積と二酸化炭素の吸着・分離への挑戦」 | 東北大多元研 | 高見誠一 |
| 17:00-17:20 | 総合討論 | 東北大多元研 | 有山達郎 |

懇親会(場所未定)18:00-19:30

連絡先:東北大多元研 有山達郎

TEL&Fax:022-217-5156、E-mail:ariyama@tagen.tohoku.ac.jp